



全員で心を一気にジャンプ！

生徒たちが輝いた運動会

5月15日、晴天の中、運動会を実施しました。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学年ごとに2時間ずつの実施となりました。

生徒にとってえり抜きの高質な行事。どの学年も運動会を成功させようと実行委員を中心に、コロナ禍で制限された中ではありますが、一生懸命練習を積み重ねてきました。

さあ運動会当日。クラスのため、友人のため、自分のために真剣に取り組む姿、光る汗、うまくいったときの笑顔、うまくいかなかったときの悔しい顔、皆とても美しかったです。「全力は美なり」でした。

学年ごとに実施された今年の運動会。確実に南中の伝統が受け継がれているのを実感しました。



次の走者のため、追いつけ追い越せのダイナミックな走り

受け継がれる四つの伝統

南中は今年の4月に第75回入学式を挙行し、南中が開校して3四半世紀がたちます。地域と共に歩んできた南中ですが、そんな南中が大切にしてきたものの一つに「四つの伝統」があります。「あいさつ」「清掃」「合唱」「授業」。今の生徒たちも先輩方から受け継いだこの四つの伝統を大切に、日々の学校生活を送っています。

南中はこれからも地域の誇りとして躍進していきます。

南中豆知識

南中学校の校歌を作詞したのは、ACジャパンのCMで使われている「行為の意味」という詩の作成やクリスマスの時期に世界中で歌われている「ジングルベル」の訳詞を手掛けた宮澤章二氏。



市長コラム
「価値ある未来を、共に」



政策室
 問合せ ☎982・5112 ㊚981・5392

明るい話題でまちを元気に

▼年齢を区切って行なっている吉川市のコロナワクチン接種。この広報よしかわ7月号が皆さんのお手元に届く頃には、65歳までの方々の接種も始まり、高齢者接種もよいよ最終段階に入る予定です。ワクチン数も十分に確保できており、皆さんのご理解、ご協力により、ここま

で大きな混乱も無く順調に進んできています。ありがとうございます。今後も丁寧にしつかりと進めてゆきます▼さて、そうしたコロナ対策に追われる中でも、過日の定例記者会見では、記者の皆さんに、吉川市の楽しく明るい話題もお伝えできました。

「吉川ねぎ夫」任期更新！

「LINDAスタンプ発売」

吉川市名産「吉川ねぎ」の広報を担当する「吉川ねぎ夫」。特別職員としての任期更新を決定！3年間の任期更新と共に「LINDAスタンプ」も発売！いよいよ全国区の人気者になるか?!



頑張れねぎ夫！

吉川大吉ブランド「リニューアル」

市制施行20周年を迎えた平成28年、「手土産にしたくなる吉川の逸品」をコンセプトに誕生した「吉川大吉ブランド」。今回新たに認定された商品を加え、カタログもリニューアル。大切なあの人に贈りたくもぜひ！



装いも新たなカタログ！

7月2日は「なまずの日」！

「鯉のぼり」ならぬ「なまずのぼり」が7月2日の「なまずの日」に吉川美南駅ロータリーに登場！



市内企業とのコラボ作品！

「なまずのぼり」は、市内企業の「生田プリーツ」さんの「縫製技術」と「ベルズワン」さんの商品である「人形の目」を使用し完成！市内外の多くの方々に吉川市が「なまずの里」であることを知っていただければ！